



### 町長施政方針大要

1966年3月25日  
第49号 町役場  
発行 新潟県 巻町 代表 3131  
編集 企画 調査 課  
住民基本台帳人口  
(昭和43年2月29日現在)  
総人口 27,748人  
男 13,360人 女 14,388人  
世帯数 5,939

## 資源 未開発 町の総力を結集して開発 諸施策を積極的に推進

三月定例町議会は、さる十日から二十一日まで、十二日間の日程で開かれ、昭和四十三年定例町議会および事業会計予算案など三十一議案、請願二件、専決処分報告一件が処理されました。

会期中、活発な質問が行われ、慎重な審議の結果、原案どおり可決採択されました。町長は第一日に施政方針を述べました。その大要は次のとおりです。

# 全議案、原案どおり可決

## 3月定例議会終わる

昭和四十三年年度は、私にとりまして町政担当の責務の第一、二年度を迎える訳であります。ここに過去一カ年間の町政を振り返り、懸念事項の幾つかが、各位のご協力によりまして解決を見たことには、いさまして、あくお礼を申し上げます。同時に、一層決意を新たにしまして、町政の伸展につとめ、町民の期待に添えたいと念願するものであります。

本年は新築試験場の建設、駅舎の改築決定、二箇の用地買収完了、そして現在県議会に提案されております巻土木事務所の開設など、一応の見通しがついた諸案件につきまして、いよいよ実施の年となる訳であります。

また、懸案の開拓パイロット事業も新築着工の見通しがつき、その他組合立による界外焼却場と火葬場の建設や、町営による希望の第三次上水道拡張工事の着手が予定されております。

一方道路行政の面では、第二国道の完成はもちろん、県道の改良補装も土木事務所の誘致により更に促進されるのであります。また町道整備につきましてもこれと並行して強力に推進し、一段と輝かしい年たらしめんと企図するものであります。

### 住みよい町づくり

わたくしは、行政運営の基本はあくまでも健全財政を堅持しつつ調和のとれた諸施策を積極的に推進することにあると考えます。そして究極の目的にある町民一人一人が経済的、社会的あるいは文化的に恵まれた明るい町を築きあげることであると信じております。

わが巻町は、肥沃にして広大な水田と、未だ開発されていない角田山ろく地帯および砂丘地の面積を有し、かつ、海に山に豊かな観光資源に恵まれ、自然的な条件や包蔵する潜在力の点については決して他の町村に比較して劣らないと信じております。

そして、この資源を町の総合力を結集して開発し、豊かな町の建設を成し遂げなければならないと思っております。

もちろん、この達成のためには国や県の援助を大いに期待しなければなりません。同時に全町民が協同の精神と郷土愛で協力を能く発揮し、町政の発展に努めていただくことと確信するものであります。

### 開越自動車道方線に伴う 地域開発計画の樹立

次に新年度町政執行に際しまして、わたくしの所信を具体的に申し上げ、各位のご理解とご協力を賜わりたいと存じます。

まず、新年度に企画いたしましたります主なものは「開越自動車道の方線決定に伴う地域開発計画」の樹立であります。

ご承知のとおり、この高速自動車道の方線については、インフラチェンジも含み、ほぼ巻町付近を走る事が予想されます。開越経済圏と直結するこの道路が貫通の暁には、巻町の産業、特に農業

### 農業振興推進要領策定

次に「農業振興推進要領」の策定であります。

巻町における経済の基盤は農業であります。そのため、各種農業団体と密接な連絡協力をはかり、次の

### 工場および事業所の誘致

次に「工場及び事業所の誘致」についてであります。巻町の工場立地は用地価格や、工業用水などの問題が解決しなくてはなりません。昨年度に進出して参りました大町工業、藤林コンクリート工業、新潟トヨタ自動車などの

### 巻地区下水道計画の調査

次に「巻地区市街地排水」の検討であります。

昨年八、二八水害に際しまして、特に巻地区では排水不良のため、かなりの浸水被害の被害を出し、町民を不安におとし、いたたけでありますが、現状の排水機能に検討を加え、将来を考慮した巻地区下水道計画の基本構想を策定し、調査を行なうつもりであります。

### 広域行政の推進

次に「広域行政の推進」であります。

最近の社会経済事情の伸展に伴い、市町村における行政需要は大幅に増加する傾向にありまして、いさお市町村行政は本質的に広域化することが要請されております。

巻町におきましては、すでに隣接町村と一部事務組合を設置して中学校及びゴミ処理、生活処理、医療保健、火葬場などの生活環境施設について共同処理を実施しつつあります。ご承知のとおりで、さらにその他の厚生、教育、流通関係、各種委員会などの行政事務分野におきまして、広域的に処理されることがより合理的、能率的である場合が少くありません。

### 角田山を中心に観光開発

次に考えておりますのは「角田山を中心とする観光開発」の問題であります。

角田山を中心とした海の観光はすでに主要施設の整備が進み、一シーズン五十万人近い海水浴客が角田山に訪れては、ほとんど未開発の状況であります。わたくしは、これに着眼し、昨年度は山頂に近い眺望のすばらしい地点を拠点として取得し、三望平と命名し、また福高から山頂を経

### 指定金融機関制度実施

巻町は今回議会の議決を経て、指定金融機関制度(金庫制度ともいう)をとることにいたしました。これは町の公金の取扱い、一般社会経済の取引方法を調整してゆくとともに、公金の公正な運用をねらっており、町民を不安におとし、いたたけでありますが、一めん町政の健全化にとつても有利なるものであります。

一、指定金融機関には、第四銀行(指定金庫機関)、北越銀行(指定代理機関)は北越銀行(等支店)取組相互銀行、巻町相互銀行、大光相互銀行、巻町相互銀行に四つ相互銀行を除く町内全部の農業協同組合が決められました。

### 教育振興

これらについては、じゅう分極計を加え、隣接町村と協力を重ねて、実施可能なものから逐次具体化を進めて参りたいと存じます。

次に「教育振興」についての考え方と新年度の重点方針について申し上げます。学校教育のあり方に検討を加え、最近の傾向である就学児童の漸減に伴う学校規模の適正化を考慮しつつ、授業を員した長期間計画を是非樹立したいと考えております。

社会教育の面におきましては、昨年来強力に運動を進めて参りました青年の家の誘致について引



巻地区の農業振興計画の推進

諸施策を織り込んだ農業振興推進要領を策定したいと思っております。

(1) 樹の園地化  
角田山ろく開拓パイロット事業による二〇〇ヘクタール余の規模を持つ果樹の園地化を進め、自立農業の育成をはかること。

(2) 畜産の奨励  
一〇〇万トン増産運動を推進し、反取六〇〇キログラムを目標とする。

の形成をはかること。

(3) 農業後継者の育成  
農業、町で実施してきた後継者大学を二カ年に延長し、内容の充実をはかること。

(4) 農協組織整備  
地域農業振興に農家の経済組織である農協の強化は、絶対に必要であることと地区住民とじゅう分話し合い整備促進に努力すること。

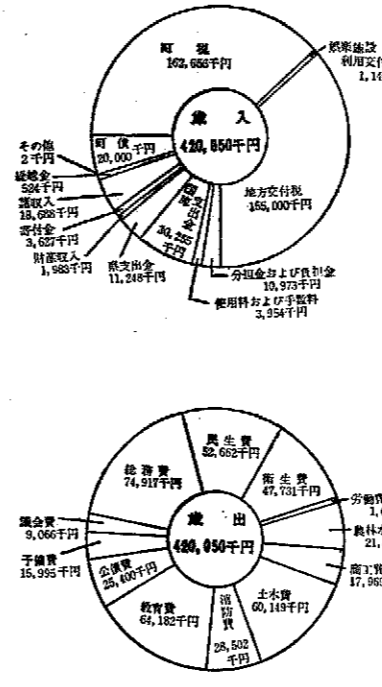
共同育苗ハウス、共同出荷の建設、試験場の設置をはかること。

(4) 施設園芸の奨励  
巻町に中級園芸センターを建設し、指定を受け、四十五年程度に五、ニールハウス地帯を推進すること。

一級会計 総額四億二千五百万円

東仲江・伊勢屋協賛決まる

昭和四十三年度の一般会計予算額は、収入が前年度より約一億五千五百万円増加した。...



町サラリーマン白書 通勤1時間以内に99% 940人が新潟市へ

町には、現在五千人以上のサラリーマン（俸給生活者）がいるといわれている。...

Table showing the number of salaried workers by town and gender. Includes columns for town name, number of workers, and gender breakdown.

多収穫競争会要領決まる

町では、本年度も多収穫競争会を開催します。...

住民税の控除額引き上げ

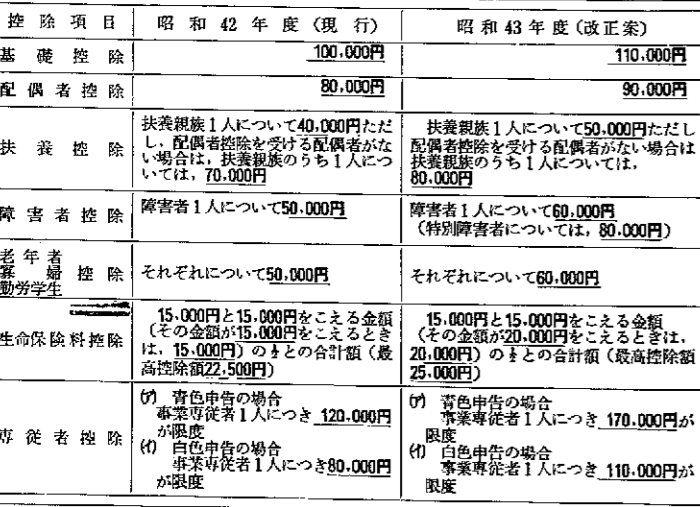
Table detailing the increase in tax exemptions for residents' tax, categorized by item and amount.

稲場小屋ほか三件 町文化財を追加指定

町では、このほど町文化財調査委員会の答申にもとづき、四つの文化財を追加指定した。...

春を合唱

3月、4月は東6区の新潟県鶏試験場春ビナの最盛期。...



春を合唱 一果鶏試験場で春ビナ最盛期。...

国保1億5,443万円 診療報酬の上昇を見込む

昭和四十三年度の国保健康保険の当初予算額は、一億五千四百四十三万円である。...

Table showing the estimated income and expenditure for the National Health Insurance for the fiscal year 1943.

水道拡張四カ年継続事業

本年度から工事着手 地方公営企業法の適用事業である水道事業の拡張事業は、本年度から工事着手する。...

交通安全について

交通安全について 交通安全について、交通安全について、交通安全について...

今秋に新火葬場誕生

今秋に新火葬場誕生 岩室村の火葬場は、今秋に新火葬場誕生する。...

